



第74号

2021
Apr.

あした 明るい未来のために もっと明日へ
 社会福祉法人 **上天草会** 〒861-6305
 熊本県天草市栖本町湯船原661番地

発行 養護老人ホーム (外部サービス利用型特定施設) 特別養護老人ホーム 地域密着型特別養護老人ホーム
 デイサービスセンター ショートステイ ヘルパーステーション 居宅介護支援事業所
梅寿荘 TEL.0969-66-2132 FAX.0969-66-2221
 ホームページアドレス <http://www.baijuso.sakura.ne.jp/>
 ☒Eメール: baijuso@cello.ocn.ne.jp

編集 梅寿荘職員



春暖の候、ご家族並びに関係者の皆様におかれましては、日頃より当法人の運営につきましてご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨年より世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の影響は例外なく日本全国にも及び、当法人におきましても面会の制限や各種活動の自粛等、利用者をはじめご家族、関係者の方々にはご不便をおかけするかとたちとなりました。しかしながら、感染症拡大防止対策に対する皆様のご理解・ご協力のもと、



幸いにも利用者、職員ともに一人の感染者を出すことなく今日を迎えております。

このように制限された生活を余儀なくされ、特に対外的な活動はほとんど実施できない状況となりましたが、施設内におきましても感染対策を徹底したうえで利用者の生活が豊かになるような活動をこの1年企画・実施してまいりました。本紙面においてはそのような感染症拡大防止対策を講じながらの1年を振り返る意味を込めまして今年度の活動状況をご紹介しますと思います。

国内においても予防ワクチンの接種が開始されましたが、感染症そのものの収束はまだまだ見えない状況です。これからも引き続き感染対策の徹底を継続し、利用者並びにそのご家族の穏やかで安心した生活が一日も早く取り戻せますようご祈念申し上げます。

Contents

- P1 新型コロナウイルスと向き合う1年
- P2 夕涼み会/秋祭り
- P3 クリスマス・忘年会/節分会
- P4 ひな祭り/一年を振り返って

夕涼み会

これまで梅寿荘の夏といえば地域住民の方を招き、盛大に夏祭りを開催していましたが、近年の夏の暑さにより入居者及び職員、そして来場者の体調を考慮し今年度は9月に夕涼み会と称し開催しました。本来の計画であれば、施設全体での開催のはずでしたが新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から密を避けるため事業所毎での開催となりました。

事業所毎に様々な工夫を凝らし、縁日の雰囲気を楽しんでもらおうと提灯をさげ、職員は法被を羽織りセッティング。的当てや水風船すくい、か

き氷にたこ焼きとまさにお祭り会場さながらです。入居者の方も「珍しかよ〜」、「美味しか〜」と満面の笑みを浮かべ喜ばれていました。

また、別の事業所では入居者、職員が一緒になってぜんざいや甘酒を作りました。日が落ちるころには花火も行いました。派手な打ち上げ花火とはいきませんが、それぞれが手にした手持ち花火を見ながら「久しぶりにした」、「綺麗ね〜」と会話も弾み、あっという間に楽しい時間が過ぎたようでした。

もうしばらくは大々的な行事はできないかもしれませんが、これからも入居者の希望に少しでも添えるよう、アイデアを凝らしながら活動を行っていきたいと思います。



▲水風船すくい



▲甘いぜんざいに思わず笑顔



▲花火もきれいでした



▲獅子舞も!



▲力強い杣本太鼓



▲鳥毛振り

地域の秋の風物詩である杣本例大祭。熊本県の重要無形文化財にも指定され、300余年の歴史がある杣本太鼓踊りをはじめ獅子舞などが町中を練り歩きます。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で道中踊りが中止となってしまいました。

地元からの入居者の方は馴染みの深いお祭りであるためとても残念そうでした。しかし、それを黙って見過ごさないのがわれら梅寿荘職員。職員各々の工作技術を駆使し、鳥居や神輿、獅子舞衣装を手作りしお祭りの開催にこぎつけました。そして、この手作りの舞

台を盛り上げるべく助っ人として地元青年団OBでもある盛田施設長にも参加していただきました。

中庭に力強い太鼓の音が響き渡り、見に来ていただいた利用者の方からは拍手喝采。「懐かしさ〜」、「今年は見れんと思うとった」などと感想を述べられとても喜んでくれました。

また、スタッフによる煮しめや白和え、ちらし寿司といった手作り料理もテーブルに並び、ご馳走に舌鼓を打たれていました。

コロナ禍において、自由に外部との交流が図れない状況ではありますが、可能な限り地域との交流または模範的にでもそのような気分を味わっていただく機会をこれからも作り、入居者の方々に楽しんでいただけたら幸いです。

秋祭り





クリスマス・忘年会

例年、梅寿荘では利用者に
対し1年間の感謝の気持ちを
込めて、クリスマス会と称し
職員が様々な出し物を企画し
それを披露する機会を設けて
います。しかし今年度は新型
コロナウイルス感染症拡大防
止の観点から利用者・職員が
一堂に会することが叶わず、事
業所毎での開催となりました。
また、年末の時期ということ
もあり、それぞれの事業所が
忘年会を兼ねての開催でした。

どの事業所も職員扮するサ
ンタとトナカイが登場し、一
人ひとりにプレゼントを渡し
ます。入居者の方は童心に帰
ったかのように目をキラキラ
輝かせ、われ先にと手を伸ば
されていました。プレゼント
を手にとると「ありがとう、
よかもんばもうたよ」と満
面の笑みで喜ばれている姿が
印象的でした。

余興の時間には、2020

年に連日報道されていたア
メリカ大統領選挙にちなん
でトランプ元大統領、バイ
デン大統領、菅義偉総理大
臣に扮した3本勝負と題し
様々なゲームを繰り広げま
した。入居者の方も大統領
選さながらにトランプ・バ
イデンそれぞれの旗を振り
ながらの声援やゲームのジ
ヤッジをされ、とても楽し
そうでした。また、別の事
業所では職員が二人羽織を
披露。当然スムーズに食べ
物を食べることはできず、
それを見ていた入居者・職
員一同大笑いで盛り上がり
ました。

お昼ごはんにはオードブ
ルや手作りの料理が並び
「こりゃ」馳走、美味しか
なあ」ととても満足されて
いたようです。

ていますが、今できること
は何かを考え、入居者の皆
さんに少しでも喜んでいた
だけの活動をこれからも考
えていきたいと思えます。



▲サンタさん登場!!



▲二人羽織で大爆笑



節分会



今年の節分は2月2日。節分の日が2月3日でなくなるのは1984年以来、実に37年ぶりのこと。そして2月2日になるのは1897年以来なんと124年ぶりのことだそうです。そんな節分にちなみ、施設では豆まきを行いました。鬼のパンツを履き、鬼のお面をかぶり、こん棒らしきものを持ち、鬼の格好をした職員が入居者の前に姿を現すと「鬼は外～」と威勢のいい掛け声が聞こえます。表情には笑顔が溢れていますが豆を投げる手にはしっかりと力が入り、鬼に扮した職員はひとたまりもありませんでした。

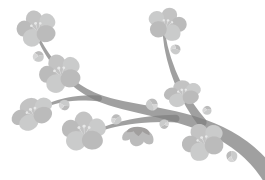
この鬼を今の世相に置き換えると昨年から全世界で猛威を振るうまさに新型コロナウイルス。節分の鬼のようにこのウイルスもいなくなる、または通常の風邪やインフルエンザのように人間とうまく付き合える間柄になる日が早く来て、以前のような生活が取り戻せることを願います。



▲可愛いらしい!?鬼



▲鬼は外!



ひな祭り



3月3日、ひな祭りということで食事会を開催しました。入居者の方と一緒に男雛と女雛の貼り絵を作り当日飾り付けました。施設給食メニューのちらし寿司に加えユニットでは赤飯を炊き、いちごと抹茶のムースを手作りしました。当日は天候もよく、温かい日差しの中テラスにて食事を囲みましたが「みんなが食べれば美味しか。たまには外もよかな」などと言われとても喜ばれていました。コロナ禍で様々な制限の中での生活ですが、食事中もお話や歌、笑顔が絶えないご様子にとても安心しました。これからも入居者の方に少しでも喜んでいただけるような活動を行っていきます。



▲ご馳走が並びます

1年を振り返って

デイサービスでは、新型コロナウイルスの影響もあり、これまで行ってきた活動（皆さんと一緒に歌を歌ったり、レクリエーションを行ったりすること）が難しい年となりました。マスクの着用や小まめな検温、消毒、換気など利用者の皆様にはご迷惑をおかけすることも多くありましたが、1年間、コロナウイルスに感染する方もおらず、利用者様、職員ともに健康に過ごすことができたことには、唯々、感謝するしかありません。

今年度に関しましては、全体での活動が困難であったことを踏まえ、少人数でも楽しんでもらえることはないかと考えながら、『吊るし柿作り』や『家庭菜園』、『つわ剥き』など、少人数のグループに分かれ、それぞれの利用者様に活躍してもらえよう活動をメインに行って

きました。やはり、自分たちで野菜や干し柿を作り、つわの金平など調理を行うことは、普段以上に感慨深いもので「おいか」と、とても好評で喜ばれていました。

梅寿荘全体で行っていた、運動会や敬老会、夏祭りなど、施設全体での開催が難しくなった活動も、デイサービス独自に、夏はたこ焼きを焼いたりかき氷を作ったり、秋は例大祭の鳥毛行列を再現したりと、季節を感じられるような活動を開催し、職員も利用者様と一緒に楽しむことができました。

前述しました通り、皆さんで歌う活動やレクリエーションなどが難しくなり、利用者様方より、「みんなで歌えずに残念」などといった声が聞かれていることも事実ではありますが、新しい生活様式に則りながら、かつ、マスクや飛沫防止パネル等活用しながら、利用者様の希望に添える活動ができるよう模索して参りますので、今後も、利用者様、ご家族様含めご理解、ご協力のほどをお願い致します。



▲生け花



▲家庭菜園



▲吊るし柿づくり

職員募集

梅寿荘では、一緒にお仕事ができる職員の方を募集しております。

詳しい内容につきましては、ハローワークまたは当施設までお問い合わせください。

募集職種

介護職員・看護職員

あとげき

春の暖かさを感じる季節となり、いよいよ新しい年度がスタートしました。昨年度は新型コロナウイルス感染症によりあらゆることが今まで通りとはいかない生活を強いられました。しばらくはこのような状況が続くと思いますが、新しい生活様式をしっかりと実践し、健康で充実した1年を送れることを願います。今年度も梅寿荘をよろしくお願致します。

(M・A)

掲載している写真は、利用者およびご家族に承諾を受けています。